

研究機関名：東北大学

1.受付番号	2021-007
2.研究課題名	触覚遅延フィードバックによるセルフタッチ錯覚
3.研究期間	令和3年7月（倫理委員会承認後）～ 令和4年3月31日
4.研究の概要	意義・目的（研究の背景・目的や倫理的項目についての確に記すこと。） 本実験では、自分で自分の手に触れたと感じられる知覚的な時間窓を明らかにするために、被験者が一方の手で触覚センサーに触れてからもう一方の手に触覚がフィードバックされるまでの時間間隔を操作する。 実験の参加は被験者の自由意志によるものであり、被験者はいかなる時でも実験の中断や拒否、同意撤回の権利を有するとともに、それによって一切の不利益を被ることはない。 得られたデータは、個人が特定できない形に匿名化される。 方法（研究に必要な対象者人数、年齢構成、性別、および対象者を選ぶ方針・基準も記すこと） 被検者は、一方の人さし指で触覚センサーを押すともう一方の人差し指に貼付された振動モーターが震える。被験者は、この人さし指を押す動作後の触覚フィードバックがどのように感じられるかの質問に回答する。実験は異なる触覚遅延フィードバック全9条件から構成される。 本実験では視覚と触覚の正常な大学生・大学院生25名程度を対象とする。 新型コロナウイルス感染症対策として、実験前に被験者の体温を測定し、37℃以上の発熱が認められた場合や体調不良を訴えた場合には実施しない。実験中、実験者は、マスクと防護手袋を着用する。実験後、機器などをアルコールで消毒する。 問い合わせ・苦情等の窓口（講座・研究室の連絡先を記入し、研究者の個人名は記入しないこと） 東北大学大学院文学研究科総合人間学専攻心理言語人間学講座 心理学研究室 〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 27-1 TEL: 022-795-6048 Fax: 022-795-3703 東北大学川内南地区「人を対象とする医学系研究」倫理審査委員会事務局 TEL: 022-795-6103